

JCI JAPAN TOYP 2020 エントリーシート(例)

氏名*	阿部 雅龍
フリガナ*	アベ マサタツ
所属団体*	人材チャレンジ応援部
活動内容* (200文字以内)	世界中を単独かつ人力で16年間以上冒険をしている。 2019年1月には単独で人力でソリを引き南極を900km踏破して南極点に到達した。自身の冒険歴から”チャレンジする事の素晴らしさ”をテーマにメディア出演・執筆・講演活動を行う。また北極から母校秋田大学へ出前授業をし、南極から福岡の小学校3校へ出前授業を行うなど教育支援にも熱心。現在は人類初ルートでの南極点到達を目指す。2020年10月実行予定。
活動カテゴリー*	√ <input type="checkbox"/> ビジネス・経済・起業 <input type="checkbox"/> 学術 <input type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 倫理・環境 <input checked="" type="checkbox"/> 青少年育成・世界平和・人権 <input type="checkbox"/> 人道支援・ボランティア <input type="checkbox"/> 科学技術 <input type="checkbox"/> 自己啓発 <input type="checkbox"/> 政治・法律 <input type="checkbox"/> 医療革新 <input type="checkbox"/> その他()
紹介者氏名	三浦圭介
紹介者所属団体	公益社団法人秋田青年会議所
JCI JAPAN TOYP を どこで知りましたか？*	<u>青年会議所会員からの推薦</u> (青年会議所) ・ ホームページ ・ フェイスブック ・ チラシ ・ メディア () ・ その他 ()
紹介理由 (200文字以内)	冒険活動を国内外で行い、その功績は2019年1月16日、日本人初となるメスナールートで南極点に到達しました。また、目標を達成するための周りを巻き込み、応援してもらえるような人柄・能力を持ち合わせています。生死を分けるような状況でも冷静かつ情熱的に行動するといった点でも各メディアからも注目を集めております。さらなる冒険に向けて準備も進めており全国各地からも注目を集めているところです。

顔写真*



経歴
(200 文字以内)

2004年・・・冒険家・大場満郎氏に支持
2005年・・・大学を休学し南米大陸自転車縦断11,000km。世界中を冒険し始める
2008年・・・国立秋田大学工学資源学部機械工学科を卒業。最優秀生徒賞を受賞
2008年・・・冒険のため就職せず東京浅草で人力車業を始める
2019年・・・日本人初のルートで南極点に単独徒歩で到達918km。板橋区民栄誉賞受賞
2020年11月・・・人類初のルートで南極点に挑戦予定

活動PR1*
(200 文字以内)

世界中を冒険し経験を伝えることで、チャレンジする素晴らしさを伝える事がミッションです。元は身体が弱く内気な少年でしたが、志しがあればどんな事も出来る事を生命を懸けて証明しています。夢は人類初ルートでの南極点到達、冒険学校の設立、南極大陸の世界遺産化です。講演活動も多く行っており、学校講演では夢とお金の大切さを訴えています。北極から秋田大学の生徒、南極から福岡の小学校3校に出前授業を実施をしました。

<p>活動PR2* (200 文字以内)</p>	<p>2020年11月に人類初のルートで南極点に挑戦します。明治期1910年に探検隊を組織し日本人として初めて南極を探検した地元秋田出身の白瀬熹隊長が成し得なかったルートを完結させます。最南到達地点・大和雪原から南極点までの1300kmを単独で約70日間かけ食料燃料を積んだ150kgのソリを人力で引いて踏破し、人の夢が100年以上経っても生き続ける事と私達の夢が100年先まで受け継がれていく事を証明します</p>
<p>活動PR3* (200 文字以内)</p>	<p>南極後には地元秋田に冒険学校を設立します。自然を通じた冒険的アクティビティを通して、自分で判断し行動できる人材育成をし、起業し雇用を生み出し、行動力で未来を切り拓ける人間が巣立つ場所を作ります。また南極大陸を世界遺産にします。南極は未来の指針です。唯一国境がない南極を大事にすることで国境なき平和な世界を目指し、真っ先に環境問題が生じる南極を知ることで環境変化を知る。その為のNPOを年内に立ち上げます</p>
<p>SDGsのゴールとターゲット番号及び結びつきの説明</p>	<p>(13)気候変動に具体的な対策を (13.3 気候変動の緩和、適応、影響軽減及び早期警戒に関する教育、啓発、人的能力及び制度機能を改善する。) 結びつきの説明(南極世界遺産化の活動、環境変化が真っ先に感じられる辺境での冒険による環境変化による実体験を伝えていくことで現場のリアルな情報を伝えることで啓発していく)</p> <p>(4)質の高い教育をみんなに (4.4) 2030年までに、技術的・職業的スキルなど、雇用、働きがいのある人間らしい仕事及び起業に必要な技能を備えた若者と成人の割合を大幅に増加させる。) (冒険学校の教育を通して、行動力を持った自分で起業し雇用を生み出す人材を輩出することで雇用増大に寄与する)</p>

■質問事項（全200文字以内厳守）

<p>質問1* (200 文字以内)</p>	<p>活動を始めたきっかけを教えてください 志しがあればどんな夢も実現できる、それを証明する。その想いで幼い頃からの憧れであった冒険家になると決め、大学の就職活動時代に休学して、冒険家に師事して活動を始めました。なんの変哲もないどころか金なしコネなし体力なし、あるのは夢だけ。そんな男が誰もが成し得ない夢を志を糧に実現できたら、誰でも努力と行動で目標が達成できることを体現できると考え始めました。</p>
<p>質問2* (200 文字以内)</p>	<p>この活動を通してどのような未来を実現したいと思っていますか(ビジョン) 冒険というまさにチャレンジの象徴である行為を通して実践で証明し続けること、冒険と教育と環境を関連付けて指導することで失敗を恐れずにチャレンジして自ら価値創造できる人材を育てる。将来的には世界の第一線で活躍しているほとんどが日本人ばかりという未来を実現したいです。</p>
<p>質問3* (200 文字以内)</p>	<p>未来を実現するために今行っている具体的な活動をお答えください(アクション) まずは私自身が次回に行う人類初の冒険を達成して圧倒的な実績を作り、冒険家としてリーダーシップを発揮できる人間になります。その後地元秋田を含む国内数カ所に冒険学校を設立する為に場所の確保や共に学校を運営できるスタッフを同時に集めています。</p>

質問4* (200 文字以内)	あなたの行っている活動は社会にどのような影響を与えていますか(インパクト) 冒険家という不可能に見える生き方を貫き、夢の実現をメディアや SNS や講演会などでリアルタイムで伝え、多額のお金がかかる危険な冒険を実現し続けることで、チャレンジの楽しさを行動で証明し続けています。
質問5* (200 文字以内)	あなたの考えるリーダーシップをお答えください 自分で判断し、自分で責任を負い、より良い未来の為に広い視野で行動できる人間こそがリーダーであると考えております。

■ 推薦者情報

ブロック名*	秋田ブロック協議会
青年会議所名*	公益社団法人秋田青年会議所
担当役職*	理事長
担当者氏名*	三浦 圭介
フリガナ*	ミウラ ケイスケ
推薦理由* (200 文字以内)	日本だけでなく世界を冒険家として活動し、他者からは不可能と言われるようなことに対しても挑戦し続けています。また、その活動の中で学んだことも講演を通じてアウトプットも行われており、多くの共感を得ることで周りの人を巻き込んでいく力も持ち合わせています。今後も秋田の更なる発展に貢献したいという熱い郷土心も持っており、地域に対しても継続してインパクトを与えることの出来る人材として推薦いたします。